

'20～'21年度 RIテーマ



ロータリーは機会の扉を開く



●会長／中村文彦

例会日／毎週木曜日12時30分 例会所／新潟市中央区川端町6丁目53 ホテルオークラ新潟 TEL:025-224-6111
事務所／〒951-8062 新潟市中央区西堀前通6番町905番地 第二西堀ビル5階 TEL:025-222-5050 FAX:025-222-5051
創立年月日／昭和50年6月5日 RI加盟年月日／昭和50年6月25日

●幹事／今野克久

●公共イメージ向上委員長／斎藤将彦

第2,165回

2020・9月3日

本日の例会案内(9月3日)

卓話

『新潟県 県民性の歴史④』

新潟青陵大学福祉心理学部

特任教授 伊藤 充氏

第2163回 2020年8月20日例会報告

点鐘

会長挨拶 中村会長

2週間ぶりの例会です。いかがお過ごしでしたでしょうか？

8月は「会員増強拡大月間」です。当クラブの目標である41名まであと3名です。皆さま方におかれましては、何卒、御友人知人等を勧誘して頂きたいと思います。

本日は、新潟西ロータリークラブの健康チェックを行ってみたいと思います。

健康チェックの内容は以下のようになります。

私たちのクラブでは……

□私は例会を楽しみにしている。

□例会の内容は、興味深く、意義があり、多様性に富んでいる。

□例会で会員やゲストを迎える挨拶係がいる。

□例会はしっかりと企画、運営されている。

□例会で会員が毎週違うテーブルにつき、違う会員と話せるようにしている。

□「親友」と呼べる仲間がいる。

□役員だけでなく、ほかの会員も地区や国際的なロータリー行事に参加している。

□ほとんどの会員がロータリーのポリオ撲滅活動とその進展について知っており、ロータリーの一員として貢献していることに誇りを抱いている。

□会員はロータリー財団に寄付している。

□会員は自分が支援したいと望む活動や分野に寄付している。

□毎月、会員や地元市民の貢献を称えたり、紹介したりしている。

□ロータリーを通じて、海外とのネットワークを築いている。

□常に新しいことに挑戦している（活動、例会の内容や形式、親睦など）

いくつチェックがつきましたでしょうか？

クラブで充実した時間を過ごしている会員は、おそらく退会を考えることはないでしょう。会員に熱意があれば、周りにもそれが伝わり、クラブ全体の活気が高まります。大切なのは、例会や奉仕活動に参加するだけではなく、会員が仲間との交流を楽しみ、ロータリーへの誇りを抱くことです。なるべく多くのチェックがつくように、活動をしましょう！

米山奨学生に奨学金の贈呈 李 鈺さん 挨拶

公共イメージ向上委員会 斎藤委員長

『ロータリーの友』8月号紹介

米山奨学委員会 姉崎委員長

姉崎 健君、大澤 力君からそれぞれ1万円いただきました。

幹事報告 今野幹事

・2021年台北国際大会の案内

卓話

「新型コロナウイルス対応

～知る権利と人権の間で～

新潟市保健衛生部

部長 野島 晶子 氏

第2163回 2020年8月20日例会報告

	会員数	出席者数	欠席者数	出席率
8/20	38(36)名	29名	7名	80.56%
7/30	メークアップを含む出席者	メークアップ後欠席者数	メークアップ後出席率	月出席率
	31名	6名	83.78%	

第 2164 回 2020 年 8 月 27 日例会報告

点 鐘

会長挨拶 中村会長

本日はポリオ撲滅についてお話を致します。
昨日、ロータリークラブが人類の歴史に貢献していることが報じられました。

8月25日の世界保健機関（WHO）は、野生のポリオウイルスの感染がアフリカ地域の47か国すべてで正式に停止されたことを発表しました。

ポリオ撲滅のために活動を行っているロータリークラブにとっては大変誇らしいことです。

ポリオは、小児麻痺という通称で知られ、日本でも1960年代に猛威を振るった感染症です。

ポリオ（急性灰白髄炎）は非常に感染性の高い病気であり、特に感染しやすいのは5歳未満の子どもです。日本では一般に「小児まひ」と呼ばれることがあります。

一度麻痺を発症すると治療法は存在せず、ワクチンによる予防が公衆衛生上の介入の中心となります。

アフリカでは2016年にナイジェリアで確認されたのを最後にポリオの感染例は4年間報告されていませんでした。WHOは、1980年に根絶を宣言した天然痘に続いて世界からのポリオ根絶を目指しており、残るはアフガニスタンとパキスタンのみになりました。

ポリオは乳幼児がかかることが多く、発症すると手足がまひし後遺症が生涯残る場合もあります。日本では60年に5,000人超の患者が出たが、ワクチン接種により急速に終息し、80年を最後に野生株のウイルスによる新たな患者は確認されていません。

ポリオウイルスは人から人へ感染し、最も多いのは汚染水を通じた感染です。神経系を侵すこともあり、これによって身体のまひを引き起こす可能性があります。治療法はありませんが、安全なワクチンで予防が可能です。ロータリーとそのパートナー団体は、これまで世界中25億人以上の子どもにワクチンを投与する活動を行ってきました。

ポリオと人類の歴史はとても古く、古代エジプトの壁画にも、片足が麻痺し、杖を持っている人の姿が描かれています。それは、悲劇の少年王として名高い、あのツタンカーメンが生きた時代のこと。紀元前1403年から紀元前1365年頃のことです。

壁画が描かれた当時から今日まで、3400年ほどの時を経ています。

今でもポリオが常在している国は、アフガニスタン、パキスタン、の2カ国です。

1988年のWHO総会では次なる感染症根絶の目標として、「2000年までにポリオの根絶」を決議しました。

国際ロータリーは、最初にポリオ根絶を提言した団体です。

1988年当時約35万例と推定されていた世界の年間ポリオ患者数は、2012年までに1,000例以下にまで減少し、ポリオの常在国（野生株における継続的な感染が存在する国）は125カ国から2カ国（アフガニスタン37、パキスタン65）に減少しま

した。1988年以来、発症数は99.9%減少しました。ポリオを永久になくさない限り、感染リスクは全世界の子どもにあります。
引き続き、ポリオ根絶のために、活動を行っていきましょう。

100%出席バッチの贈呈 鈴木出席委員

1年 小林 治君

ロータリー財団委員会 加地委員長

森田雅巳君から\$100いただきました。

社会奉仕委員会 岡田委員長

アルコール消毒寄付先の報告

ニコニコ BOX 紹介 姉崎委員

今野克久君 小林治さん、卓話楽しみにします。

小林 治君 100%バッチありがとうございます。

ニコニコ BOX 総計 101,000円

幹事報告 今野幹事

- ・例会終了後理事会を行います。
- ・前回卓話者の野島さんより、事業者向けの感染者・濃厚接触者対応マニュアルが届いたので回覧します。

会員スピーチ

『新入会員 自己紹介

～小林 治です。よろしくお願いします～
（株）クリエイト 代表取締役 小林 治君

第 2164 回 2020 年 8 月 27 日例会報告

	会員数	出席者数	欠席者数	出席率
8/27	38 (36)名	24名	12名	66.67%
8/6	マークアップを含む出席者	マークアップ後欠席者数	マークアップ後出席率	月出席率
	29名	7名	80.56%	